「しろいの梨」出荷・販売のための感染予防対策ガイドライン

○選果・箱詰め

体温測定と記録を行いましょう。
作業中の人との距離を2m目安(最低1m)に保てるように、業務の方法や導線を確認しましょう。
マスクもしくはフェイスシールド等を着用します。
※こまめな水分補給を心掛け、熱中症に気を付けましょう。
手指の消毒液を設置し、 手指消毒 を行います。もしくは手袋を着用し、定期的に手袋を交換します。
窓やドアを定期的に開放すること等により、 室内の換気 を行います。
通常の清掃に加えて、消毒アルコール等を用いて、机や椅子、ドアノブ、スイッチ、作業器具等の
共用する道具の 拭き取り清掃 をしましょう。
作業場への 部外者の出入りを最小限 に抑えます。

⚠もしも、家族や従業員が感染してしまったら.....

- ・家族や従業員等への感染が確認された場合には、印旛保健所(043-483-1133)に連絡し、対応について指導を受けてください。
- 感染者の濃厚接触者と特定された人は、14日間自宅待機します。自宅待機中に、発熱または呼吸器症状を呈した場合は、 印旛保健所の帰国者・接触者相談センター(043-483-1466)に相談しましょう。
- ・保健所の指示に従って、感染者が作業に従事した区域の消毒を実施します。
- 緊急を要し、自ら施設の消毒を行う場合には、感染者が作業に従事した区域のうち、手指が触れる箇所を中心に、消毒液で拭き取り等を実施してください。
- 一般的な衛生管理が実施されていれば、感染者が発生した施設等は出荷停止や農産物廃棄などの対応をとる必要はありませんので、焦らずに対処しましょう!
 - ※農林水産省の新型コロナウイルス感染症対策本部によると食品を介して新型コロナウイルス感染症に感染したとされる事例は報告されていません。

○接客•販売

【前準備】

□ 店内に**透明ビニール間仕切り等の設置**を行い、飛沫感染防止の取組を行います。定期的にビニールの 交換もしくは消毒アルコール等を用いて拭き取りを行いましょう。 (実例集)1) ※透明間仕切り等の設置の際は、透明間仕切り等が従業員やお客様に触れないようにします。 □ 店内でのお客様の導線を確保し、待ち列等のための月印を床等へ設置します。(実例集め2) □ 店入口や店内に消毒液を設置し、顧客の手指消毒も励行します。 (実例集)3) □ 通常の清掃に加えて、消毒アルコール等を用いて、机や椅子、ドアノブ、スイッチ、作業器具等の 共用する道具の拭き取り清掃をしましょう。 □ コロナ対策ポスターを掲示します。

【接客時】

- □ 窓やドアを定期的に開放すること等により、店内の換気を行います。
- □ マスクもしくはフェイスシールド等を着用して接客を行います。
- □ 送り状等はお客様の自家用車で記入、もしくは予め記入して持参してもらいます。 店内で記入する場合は、対人距離を確保(1席ずつ空ける等)してもらいます。
- □ 試食を出すのは控えましょう。
- □ 精算時は手袋を着用もしくは、コイントレーでの現金受け渡しを行います。 (実例集)4)
- □ 密集状態を避けるため、混雑時は店内への入場制限を行います。
 - ※1組ずつ接客する、お客様に自家用車での待機や長時間滞在不可の協力を呼びかけます。
- □ お客様に商品の果実に直接触らないようにしてもらいます。 (実例集める)

感染予防対策実例集

○1:透明ビニール間仕切り等の設置

白井市梨業組合





パイプで作成した枠にパッカーで ビニールを取り付けて作成



ハンガーラックにビニールを取り付けて 作成した簡易的なもの



洗濯ばさみを使用すれば 簡単に作成できます!

○2:床への目印の設置



顧客のソーシャルディスタンスを とるための目印の設置

○3:消毒液の設置



消毒液と共に掲示も行い、手指消毒の 励行を促します

ひ4:コイントレーでの現金受け渡し



透明ビニールごしに、コイントレーを使用して 現金の受け渡しを行うとベストです

○5:商品に触れさせない



顧客が商品に触らないように促す掲示

○その他の工夫



多くの人が触れる筆記用具を <u>消毒済と使用済み</u>に分ける工夫